

The Chronological Table of the Economic Society of Kanazawa University

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/7044

金沢大学経済学会のあゆみ

1953. 1. 18 石川商経学会創立
- 1955 石川商経学会を改組し金沢大学経済学会が発足
- 1961 規約を改正し、学生の参加を可とした
1961. 12 『金沢大学経済論集』創刊号発刊
- 1975 経済学会の機構改革実施（基礎組織および、学会大会の設置）
1976. 12 第1回経済学会大会
《記念講演》水田洋（名古屋大学経済学部）「アダム・スミスと現代経済学」
《会員報告》奥田耕一（教官会員）「西ドイツの経済と企業経営」、藤沢正也（教官会員）「スタグフレーションによるめくシティ」、四方謙吉（学生会員）失業問題に関する発表（演題不明）
1977. 10. 11 北信越ゼミナール大会（於：金沢大学）
《記念講演》河口弘（中央大学）「日本経済の危機と国民生活」
《本学報告》金融論ゼミ，会計学原理ゼミ，ケインズ研究会，マルクス経済学研究会，経営学研究会
1977. 11. 1 金大祭 経済学科企画
《講演会》河合一郎「世界経済とスタグフレーション」
《小ゼミナール大会「現代インフレーション」金融論ゼミ，地方財政論
1978. 1. 28 第2回経済学会大会記念講演会（2. 4本大会）
《記念講演》生川英治（大阪市立大学商学部）「金融資本と自己資本」
《会員報告；共通論題「岐路に立つ日本資本主義の基本問

- 題をめぐって』宮田美智也（教官会員）「スタグフレーションと変動相場制－日米共同声明（昭和53. 1. 13）の理論的内容」, 島村建（学生会員）「現代日本のインフレーションの基本構造」, 柴田固弘（教官会員）「貿易の基本問題と今日の貿易問題」, 鳥越俊夫（学生会員）「日本経済と中小企業」, 楠田輝司（学生会員）「一九六〇年以降の農民層分解」, 加藤修平（学生会員）「日本経済の現状と公共投資をめぐる問題－地方財政との関係を中心として－」
1978. 3. 25 「金沢大学経済学会々報」第1号発行
- 1977年度 「金沢大学経済学会基金」（仮称）準備費予算計上
1979. 2. 3 第3回経済学会大会記念講演会・パネル討論会（2. 6 学生会員報告会）
- 《記念講演》高須賀義博（一橋大学経済研究所）「マルクス・ルネッサンスは可能か」
- 《パネル討論会》パネラー：山村勝郎, 藤沢正也, 小林昭
- 《学生報告》土井伸一（経営学ゼミ）「経営組織論における人間仮説の比較」, 四方謙吉（経済政策ゼミ）「ケインズ理論の再検討」, 稲山義郎（金融論ゼミ）「マネー・サプライが実体経済に与える影響」, 高田正久（金融論ゼミ）「日本の企業金融について」, 玉岡直人（工業政策ゼミ）「韓国経済の『高度成長』とその要因」, 吉田実（財政学ゼミ）「現代貧困化論－3つの視点から－」, 阿部政夫（日本経済史ゼミ）「『新中間層』の存在と意識の傾向性と法則－1920～30年代を素材として－」, 千葉昌（財政学ゼミ）「一般消費税について」
1979. 3. 24 「金沢大学経済学会々報」第2号発行
1980. 2. 2 第4回経済学会大会
- 記念講演：伊藤喜栄（慶応大学）「1980年代の地域開発」
- 《学生報告1；共通論題「現代資本主義の価格分析をめぐって」》村尾伸一（金融論ゼミ）「ケインズ理論と価格分析－

非自発的失業の解明」コメンター：砂原勝（金融論ゼミ），
牧原弘幸（経済政策ゼミ）「独占価格の設定が一般物価水
準に与える影響について」コメンター：高橋正次（経済政
策ゼミ），北島宏海（近代経済学ゼミ）「原価価格の物価水
準に及ぼす影響について」コメンター：北村雅彦（近代経
済学ゼミ）

《学生報告2；自由論題》石川嘉久（財政学ゼミ）「軍事費－
現代日本の軍事費の性格と軍事費削減の方向性」コメンター：
長谷川敏（財政学ゼミ），六鹿慎吾（財政学ゼミ）「中小企
業労働者の現状と問題点」コメンター：浦雄嗣（社会政策
ゼミ），藤川浩二（会計学ゼミ）「損益計算理論についての
考察」コメンター：銚山通孝（会計学ゼミ）

1979年度

「金沢大学経済学会基金準備委員会」発足

1980. 3. 25

「金沢大学経済学会々報」第3号発行

1980. 4. 1

金沢大学経済学部発足（学生定員180名，教官定員33名）

1981. 1. 26

第5回経済学会大会（1. 30学生報告）

《記念講演》伊東光晴（千葉大学）「経済学は現実にこたえ
ることができるか」

《学生報告1；共通論題「1980年代の日本経済とその進む
べき道」》基調報告：大平，富川，若尾，五十川，村田，
久々津（3年有志）「80年現時点における日本経済とその
進むべき道」，野村勇三郎（金融論ゼミ）「国債大量発行と
金利自由化」コメンター：若尾健治（金融論ゼミ），沼田
雄司（財政学ゼミ）「安定成長期における財政投融资のあ
り方」コメンター：中山吉幸（財政学ゼミ）

－石川県における農業問題をめぐって－

富田利通（財政学ゼミ）「石川県財政における農林水産費」
コメンター：五十川和彦（財政学ゼミ），栢元剛（社会政
策ゼミ）「金沢市における兼業農家の実態」コメンター：
磯部賢（財政学ゼミ），竹林孝宣（日本経済史ゼミ）「石川

県の地主制－明治後期～大正期－」コメンター：加藤三朋
(日本経済史ゼミ)

《学生報告2；自由論題》水野正一（会計学ゼミ）「中小企業関連におけるこれからのマーケティング像」コメンター：宮沢文良（統計学ゼミ），銚山通孝（会計学ゼミ）「商法と企業会計原則」コメンター：松下秀也（会計学ゼミ），下川一郎（経済政策ゼミ）「企業会計の真実性」コメンター：鈴木浩史（会計学ゼミ）

1981. 3. 25 「金沢大学経済学会々報」第4号発行

1982. 1. 29 第6回経済学会大会

《記念講演》玉井龍象（神奈川大学教授）「ケインズ経済学とサプライサイド経済学」

《学生報告》袴田和夫（経済政策論ゼミ）「国鉄赤字の原因分析」コメンター：小沢誠（社会政策論ゼミ），山岸久永（地方財政論ゼミ）「自動車交通が引き起こす社会的費用について」コメンター：中山吉幸（地方財政論ゼミ），若尾健治（金融経済論ゼミ）「戦後金融構造の変化と金利自由化論－国債大量発行をめぐって」コメンター：三田恵補（金融経済論ゼミ），五十川和彦（財政学ゼミ）「石川県の教育行財政－行政改革によって受ける影響－」コメンター：高橋庄三郎（経営学ゼミ），磯部力（地方財政論ゼミ）「食管制度のありかたをめぐって－NIRAレポート『農業自立戦略の研究』の検討」コメンター：大平久司（地方財政論ゼミ）

学生論集の発行きまる。

1982. 3. 25 「金沢大学経済学会々報」第5号発行

1984. 5 大学院（修士課程）経済学研究科設置

1985. 1. 30 1984年度経済学会大会

《記念講演》中村達也（千葉大学）「現代経済の動向－現代経済学の課題について」

《部門別研究会；理論部門「マルクスのプロレタリアート観：Paul Sweezy の見解をめぐって」》経済原論ゼミ「スウィージーのマルクス解釈と先進国・発展途上国」，現代経済理論ゼミ「マルクスのプロレタリアート観：Pスウィージーの見解をめぐって」

《同；歴史部門「近代日本経済における諸問題」》西洋経済史ゼミ「ナチス経済と国家独占資本主義」，日本経済史ゼミ「鉄道が日本資本主義の発展にはたした役割」，現代日本経済史ゼミ「国家独占資本主義下の財閥」，現代日本経済史ゼミ「日本国家独占資本主義の成立」

《同；政策部門「今日の経済政策における諸問題」》社会保障論ゼミ「高齢化社会における年金問題と年金制度改革案」，労働経済論ゼミ「パートタイム労働者の現状と政策の課題」，農業経済論ゼミ「過剰問題－米・牛乳を視点として探る」，経済政策論ゼミ「サプライ・サイド・エコノミックス」，地方財政ゼミ「都市づくりと交通－金沢をケーススタディに」

《同；会計経営部門「開かれた経営」》経営学ゼミ「日本的経営」，会計学ゼミ「ディスクロージャー」，管理会計論ゼミ「原価計算制度とディスクロージャーについて」

《同；国際経済部門「国際経済における諸問題」》世界経済論ゼミ「昭和59年度経済白書分析－とくに国際収支段階説をめぐって」，計画経済論ゼミ「中国の対外経済関係」，計画経済論ゼミ「変換期を迎える東欧経済」

《個人報告》堀川政一（金融制度論ゼミ）「自己金融と金融資本」，仕平和也（金融制度論ゼミ）「国債と規制金利体系」，日本経済史ゼミ4年生「満州進出にみられる日本帝国主義の脆弱性」

1985. 3. 15

「金沢大学経済学会々報」第6号発行

1986. 4

金沢大学大学院経済学研究科院生学会を結成

1986. 7 第1回研究例会「円高と地域経済」
海野八尋「円高－日本経済の岐路」, 村田武「円高と輸出
関連地場産業」
1986. 10. 28 第2回研究例会
内山雅生「中国農村調査報告」
1986. 10 地域経済ニュース・レター「クレス」創刊(年4回発行)
1987. 1. 30 経済学会大会
《記念講演》杉本昭七(京都大学経済研究所)「転換期の日
本経済」
《部門別討論会》会計学原理ゼミ「商法改正と監査」, 管理
会計論ゼミ「現代株式会社における繰延資産」, 近代経済
学ゼミ「消費関数における分析」, 経済政策原理ゼミ「投
資関数についての考察」, 日本経済史ゼミ「中世から近世
にかけての都市金沢」, 地方財政論ゼミ「香林坊再開発に
ついて」, 地域経済論ゼミ「能登の地域振興」, 社会政策論
ゼミ「ME化が雇用に与える影響について」, 世界経済論ゼ
ミ「円高下の日本経済」, 中国経済史ゼミ「鄧小平時代の
中国」
1987. 3. 25 金沢大学経済学会々報」第7号発行
1987. 4 経済学会規約を一部改正し, 大学院学生を会員に追加
1987. 6. 25 第1回研究例会
海野八尋「新前川レポートと新しい経済政策」, 佐々木雅
幸「四全総のホンネとタテマエ」
1987. 11. 5 第2回研究例会
佐々木純一郎(院生)「NICs現象の諸問題～台湾経済の事
例」
1987. 12. 3 第3回研究例会
佐々木雅幸「アメリカにおけるリストラクチャリングと
都市経済・地域開発」
1988. 1. 21 第4回研究例会

- 《講演会》新村利夫（金沢の美しい景観を守る会代表）「金沢の景観」
1988. 1. 29 経済学会大会
- 《記念講演》三村浩史（京都大学教授）「人間居住政策とハウジング市場」
- 《A部門》日本経済史ゼミ「日本帝国主義における朝鮮・台湾の位置」，現代日本経済史ゼミ「満州事変および満州について」，中国経済史ゼミ「中国抗日戦争」
- 《B部門》世界経済論ゼミ「62年度通商白書に対する批判」，社会政策論ゼミ「円高下における日本経済と再構築」，経済政策原理ゼミ「変動相場制と国際収支問題」，経済政策論ゼミ「通商白書批判」
- 《C部門》地方財政論ゼミ「雪と交通～金沢市・石川県を中心に」，地域経済論ゼミ「金沢の都市経済」
- 《D部門》社会保障論ゼミ「年金について」
1988. 3. 25 「金沢大学経済学会々報」第8号発行
1988. 7. 7 特別講演会（経済学部と共催）
- 永井浩（毎日新聞外信部記者）「見えないアジアを報道する」
1988. 11. 24 研究例会
- 村田武「EC農業とガットウルグアイラウンド」
1988. 12. 6 研究例会
- 森和彦（地域経済専攻2年）「香港の住宅問題」
1989. 1. 27 経済学会大会
- 《記念講演（退官教官最終講義）》佐原甲吉「環境と農業と」，進藤牧郎「封建的危機と『黄金のプラハ』」
- 《分科会Ⅰ》経済政策論ゼミ「米の自由化問題」，世界経済論ゼミ「日米貿易摩擦分析」，経済政策原理ゼミ「サプライサイドから見た日本経済」
- 《分科会Ⅱ》地方財政論ゼミ「金沢の行財政」，地域経済論

- ゼミ「金沢の経済分析」, 地方財政論ゼミ4年「小松の都市経済分析」
- 《分科会Ⅲ》日本経済史ゼミ「地場産業と地域社会」, 現代日本経済史ゼミ「盛岡の都市問題」
- 《分科会Ⅳ》経済原論ゼミ「産業構造の変化にともなうソフト化・サービス化」, 社会保障論ゼミ「高齢者福祉サービス」, 社会政策論ゼミ「サービス経済化時代の経営と雇用」
- 《分科会Ⅴ》会計学原理ゼミ「インサイダー取引規制」, 管理会計論ゼミ「FAとマネジメントコントロール」
1989. 3. 25 「金沢大学経済学会々報」第9号発行
1989. 9 経済学部, 角間キャンパスへ移転完了
1989. 10. 28 第25回北信越学生経済ゼミナール大会
- 《記念講演》宮本憲一「都市と大学」
- 《部門別討論会》
1989. 12. 7 研究例会
- 山村勝郎「日本海国際学術会議(ナホトカ)に出席して」
1990. 1. 27 経済学会大会
- 《修士論文発表》河合俊宏「1986年アメリカ税制改革と配当二重課税問題」, 河野すみ子「占領期の医療制度改革の展開に関する一考察」, 高橋清隆「ウェーバーにおける民主主義と権力政治」, 趙政麗「高度成長期における自動車産業政策」
- 《分科会Ⅰ》経済原論ゼミ「先端産業と環境問題」, 磯崎修治(地方財政論ゼミ)「地域住民組織と住民自治」, 島倉功充(地方財政論ゼミ)「先端産業と地域活性化」, 地域経済論ゼミ「転換期の金沢経済」
- 《分科会Ⅱ》中国経済史ゼミ「偽装難民と外国人労働者」, 経済政策論ゼミ「ODAを検討する」, 世界経済論ゼミ「日本企業の多国籍化」

- 《分科会Ⅲ》社会保障論ゼミ「追う礼者の生活実態と在宅福祉」, 経済政策原理ゼミ「日本の対外不均衡と経済構造」, 近代経済学ゼミ「計量経済学の概説とその実態」, 管理会計論ゼミ「多国籍企業の業績評価問題」
1990. 2. 3 退官教授特別講演; 山村勝郎「消費税の歴史と特質」
1990. 3. 24 「金沢大学経済学会々報」第10号発行
1990. 11. 26 日本海地域における開発と経済交流に関する日ソシンポジウム (主催: 金沢大学経済学会・(財)地域振興研究所 於: シティモンドホテル)
- 《報告》V.サマルーハ「ソ連におけるペレストロイカとシベリア経済開発」, M.ジョーミナ「シベリア開発とイルクーツク州における経済社会問題—地域食料生産コムプレックス—」, Y.ブーチン「イルクーツク州における合弁企業と期待される対外経済交流パートナー」, 藤田暁男「北陸とシベリア・極東の経済交流」, G.バラチャンディラン「インドから見た日本農業」
1991. 1. 21 研究会 (主催: 金沢大学 協賛: 北陸経済調査会 於: KR 加賀)
- 《報告》アンドラーシュ・ナジ (ハンガリー科学アカデミー経済研究所教授)「ハンガリー及び東欧における市場経済への変革が直面する諸問題」
1991. 1. 25 経済学会大会
- 《記念講演》池上惇 (京都大学)「文化の経済学～真の豊かさを求めて」
- 《分科会1》地域経済論ゼミ「都市と文化」, 経済政策論ゼミ「都市の土地問題」, 地方財政論ゼミ「環境問題」
- 《分科会2》世界経済論ゼミ「通商白書批判」, 経済政策原理ゼミ「公共投資について」, 経済原論ゼミ「米問題」
- 《分科会3》会計学原理ゼミ「M & Aの会計的側面」, 管理会計論ゼミ「財務分析における流通三業態の比較」

- 《分科会4》中国経済史ゼミ「現代中国の光と影」, 日本経済史ゼミ「お雇い外国人」
- 《分科会5》社会政策論ゼミ「外国人労働者問題」, 社会保障論ゼミ「男女平等の経済学」
- 《4年・院生報告》伊藤雅哉「アジア経済統合の金融面からの分析」, 張秋林「海外進出企業の管理会計の特徴に関する研究」, 玉井泰江「世界市場とステイティズム」, 金子宏之「水産資源と資源管理」
1991. 3. 25 「金沢大学経済学会々報」第11号発行
1991. 5. 9 経済学部研究会（1991年度第1回）
凌星光「趙紫陽なき鄧趙路線の復活」
1991. 10. 30 経済学部研究会（1991年度第2回）
碓山洋「土地問題と税制」
1991. 11. 30 第26回北信越ゼミナール大会（～12. 1 於：金沢大学）
参加大学；金沢大学, 金沢経済大学, 新潟大学（合計13ゼミ）
- 《記念講演》加茂利男（大阪市立大学）「激動の世界と未来社会システム～開かれた自治型社会の可能性～」
1991. 12. 12 経済学部研究会（1991年度第3回）
堀林巧「体制転換の歴史的文脈」
1992. 1. 23 経済学部研究会（1991年度第4回）
前田敬四郎「経済学の理論と現実の結合」
1992. 1. 24 経済学会大会
共通テーマ「21世紀への展望と日本経済」
- 《全体会》基調提案
- 《分科会I；「豊かな社会の創造へむけて」》環境経済論ゼミ「金沢市のゴミ問題」, 理論経済学Iゼミ「農業とその経済効果」, 地域経済論ゼミ「経済と文化」, 管理会計論ゼミ「第三セクターにおける鉄道経営の分析」
- 《分科会II；「国際社会における日本の役割」》経済原論ゼミ

- ミ「アジア経済圏構想について」、中国経済史ゼミ「中国の改革・開放路線がもたらすもの」、社会政策論ゼミ「外国人労働者問題とその背景」、現代日本経済史ゼミ「太平洋戦争50周年とマスコミ」
- 《分科会Ⅲ；「変わりゆく経済構造と経済活動のあり方」》
経済政策原理ゼミ「バブル経済と経済政策」、世界経済論ゼミ「1992年 EC 統合と日本」、会計学原理ゼミ「有価証券に関する研究」
- 《総括討論会》分科会報告、全体討論
- 《記念講演（退官教官最終講義）》前田敬四郎「計量経済学の背景」
1992. 3. 25 「金沢大学経済学会々報」第12号発行
1992. 6. 25 経済学部研究会（1992年度第1回）
佐々木雅幸「現代北陸地域経済論をめぐって」
1992. 7. 23 経済学部研究会（1992年度第2回）
市原あかね「92・グローバルフォーラム参加報告」
1992. 10. 22 経済学部研究会（1992年度第3回）
吉村文雄「戦略的予算管理の現在」
1992. 11. 22 北信越ゼミナール大会（於：金沢経済大学）
参加大学；金沢大学，金沢経済大学，新潟大学，信州大学（合計21ゼミ）
《講演会》吉川顕磨（金沢経済大学）「旧東側地域の復興開発問題と世界経済」
1993. 1. 28 経済学会大会
共通テーマ「市場経済について考える」
《記念講演》佐藤経明（日本大学経済学部）「市場経済移行の経済学を考える～3年間の経験の反省の上から」
《分科会Ⅰ》地方財政論ゼミ「能登島の観光開発」、経済原論ゼミ「環境問題に対応し得る政治経済システムを求めて」、環境経済論ゼミ「廃棄物問題と市場経済」、龍世祥（院生）

「産業連関分析の方法と、その中国経済分析への応用」

《分科会Ⅱ》管理会計論ゼミ「病院経営」、会計学原理ゼミ「第三セクターにおける会計政策」、社会保障論ゼミ「社会保障における国家責任と民間活力の導入」、高野恵司（院生）「イギリスにおけるカレントコスト会計の研究～会計実務基準書16号を中心として」、金井肇（院生）「国際振替価格設定に関する一考察」

《分科会Ⅲ》現代日本経済史ゼミ「戦後の不況」、世界経済論ゼミ「ウルグアイ・ラウンド」、経済政策原理ゼミ「変化する国際経済システムと経済システムの対応」、中国経済史ゼミ「中国経済改革に対する評価」、王玫玫（院生）「近代中国厦門経済発展と日本対厦『南進政策』－1894～1904年間の日本の対岸経営を中心として」

《分科会Ⅳ》環境経済論ゼミ「自動販売機と市場経済の関わりについて」、経営管理論ゼミ「会社本位主義・日本の経営システムの明暗」、社会政策論ゼミ「動労時間問題からみた日本の企業社会」、陳美緞（院生）「女性の労働参加と保育の必要性～日本・合衆国並びにマレーシアとの比較研究」

《シンポジウム；「今、市場経済を考える」》司会：小林昭，
パネラー：R. A.ジュソーム Jr, 海野八尋, 藤田暁男

1993. 3. 25 「金沢大学経済学会々報」第13号発行

1993. 11. 20 北信越学生経済ゼミナール（～11. 21 於：金沢大学）
参加大学；金沢大学，金沢経済大学，新潟大学，信州大学
《記念講演》小林昭「地方分権について考える」

《部門別討論会》社会政策論，公共事業論，国際経済論，
エネルギー・環境論，日本経済論，企業経営論，労働経済論

1993. 7. 15 経済学部研究会（1993年度第1回）

R. A.ジュソーム Jr 「農業・企業・国家」

1993. 10. 4 経済学部研究会（1993年度第2回）
V. L.ラーリン「極東ロシアと日本における経済交流にて」
1993. 10. 28 経済学部研究会（1993年度第3回）
中島健二「世界システムと貨幣～中世西欧の銀行業をめぐる」
1994. 1. 27 経済学会大会
共通テーマ「20世紀を問う」
《退官記念講演》玉井龍象「経済学40年～20世紀と経済学」
《第1分科会；「20世紀の日本経済」》会計学原理ゼミ「企業合併・買収の多面的検討」, 経営管理論ゼミ「日本自動車産業再生への道」, 管理会計論ゼミ「リストラの現代的意義」, 統計学ゼミ「情報経済のマクロ分析」, 経済政策論ゼミ「80年代の金融自由化と日本のバブル経済」
《第2分科会；「20世紀の世界経済」》世界経済論ゼミ「ガット・ウルグアイ・ラウンドと農業問題」, 西洋経済史ゼミ「EC統合過程とその将来」, 経済政策原理ゼミ「高度寡占産業と製品差別化」, 近代経済学ゼミ「国際社会における政策協調」, 現代経済理論ゼミ「世界システム論からみた資本主義経済の危機的状況とその展望について」
《第3分科会；「20世紀の地域、生活、環境」》財政学ゼミ「金沢大学城内キャンパス跡地利用への提言」, 社会保障論ゼミ「高齢化社会における行政と民間の役割分担」, 環境経済論ゼミ「これからの汚水処理～琵琶湖汚染の現状から」
《第4分科会；「20世紀のアジアと日本」》現代日本経済史ゼミ「近代日本百年の統計分析」, 日本経済史ゼミ「日露領土画定交渉にともなうアイヌ民族の同化問題」「日本の鉄鋼国策における満州鉄鋼業の位置付け」, 中国経済史ゼミ「中国共産党とコミンテルン」「汪兆銘と『和平救国』」
《パネルディスカッション；「20世紀を問う」》, 司会：内山雅生, パネラー：水谷良夫, 中島健二, 王勝今, 鶴園裕

1994. 3. 25 「金沢大学経済学会々報」第14号発行
1994. 6. 2 経済学部研究会（1994年度第1回）
林宥一「現代インド世界の諸相（1992～1994）」
1994. 7. 14 経済学部研究会（1994年度第2回）
加藤尚史「ベドニック価格アプローチによる環境政策の評価」
1994. 10. 27 経済学部研究会（1994年度第3回）
王勝今（吉林大学社会学部長）「北朝鮮経済政策の転換」
1994. 10. 22 北信越ゼミナール大会（於：金沢経済大学）
上埜ゼミ沼田パート（金沢経済大学）「業界の業績トップ企業の財務分析」, 小西ゼミ池田パート（金沢経済大学）「生・販統合マーケティングシステム」, 服部ゼミ（金沢経済大学）「日本の展開慣行における終身雇用」, 上埜ゼミ砂川パート（金沢経済大学）「ケーススタディを用いた市場戦略」, 湯浅ゼミ（新潟大学）「21世紀の展開・国際化・高齢化社会の到来」, 社会保障論ゼミ（金沢大学）「高齢化社会の論点と課題」, 吉川ゼミ（金沢経済大学）「ロシア経済と日本経済との関係」, 上埜ゼミ北畑パート（金沢経済大学）「成長するセルラー企業について」, 会計学原理ゼミ（金沢大学）「世界と日本の会計システム」
1994. 12. 8 第1回「留学生を囲む交流パーティ」を経済学会主催で開催
1995. 1. 26 経済学会大会 共通テーマ「20世紀を問う」
《記念講演》宮本憲一（立命館大学）「維持可能な社会（Sustainable Society）をいかにしてつくるか」
《分科会Ⅰ；「20世紀の日本的システム」》経営工学ゼミ「角間キャンパスの交通対策」, 経営管理論ゼミ「現代のリストラ戦略と日本の経営」, 管理会計論ゼミ「経営戦略の新展開」, 会計学原理ゼミ「国際化する会計制度」
《分科会Ⅱ；「20世紀の世界システム」》西洋経済史ゼミ

「EU と企業」, 経済原論ゼミ「アジアにおける経済発展を問うー内発的発展は可能かー」, 南部元彦「局地経済圏から見るアジア」, 川端聡「世界システムと資本主義」

《分科会Ⅲ ; 「20世紀の日本の諸問題」》経済政策論ゼミ「日米経済摩擦ーその原因と打開策」, 社会政策論ゼミ「今日本における外国人労働者問題について」, 世界経済論ゼミ「アジア経済と日本」

《分科会Ⅳ ; 「20世紀の地域・生活・環境」》社会保障論ゼミ「高齢者福祉の論点と課題ー老人福祉計画を中心にー」, 地域経済論ゼミ「模索ー過疎地21世紀へ向けてのプロローグ」, 環境経済論ゼミ「ダムー持続可能な水環境の確保をめざしてー」, 財政学ゼミ「金沢市交通問題」, 経済統計学ゼミ (オブザーバー参加)

《パネルディスカッション ; 「二元論を超えて」》司会 : 中島健二, パネラー : 市原あかね, 佐々木雅幸, 藤田暁男, 堀林巧

1995. 2. 14

第2回大学院修士学位論文発表会

中西みゆき「1980年代メキシコにおける分権化政策と地方財政の変容」, 北村彰英「企業会計におけるアカウントビリティ概念の変化と社会関連会計報告に関する一考察」, 劉栄華「中国と日本との間における物流関係の現状および問題点」, グローニャ・ムロイ「Postwar Financial Development and the Bank of Japan in an Economic Setting」, チアン・ウィン・チョー「マレーシアの工業化と日本の直接投資の役割」, 大田住吉「ロシア財務会計制度の現状とその知的支援に関する一考察」, 涌井秀人「初期ベンヤミンの現状認識ー方法の構想ー序説」

1995. 3. 25

「金沢大学経済学会々報」第15号発行

1995. 7. 13

経済学部研究会 (1995年度第1回)

松本久雄「MEGA 版で読む『資本論』ー第3巻第5篇第25

～35章の範囲で～

1995. 10. 26 経済学部研究会（1995年度第2回）
弁納才一「中国の都市と農村に関する現状」
1995. 11. 9 経済学部研究会（1995年度第3回）
G.バラチャンディラン「日本の経験と現在の途上国」
1995. 11. 16 第2回留学生を囲む交流パーティー開催
1996. 1. 25 経済学会大会
共通テーマ「20世紀を問う」
《記念講演》宇沢弘文（中央大学）「20世紀を超えて」
《分科会Ⅰ；「日本経済の建て直しと展望」》経済原論ゼミ
「日本資本主義の岐路」, 会計学原理ゼミ「不良債権問題と
日本経済の会計的課題」, 経営管理論ゼミ「日本的経営シ
ステムの問題点と今後」
《分科会Ⅱ；「内外の経済政策の新展開」》経済政策論ゼミ
「現代経済政策の理論－ドラッカーと現代ケインズ主義－」,
社会政策論ゼミ「規制緩和－日本経済システム再生の特効
薬となるか－」, 世界経済論ゼミ「WTO体制とは何か」
《分科会Ⅲ；「地域環境と厚生システム」》経営工学ゼミ
「学食の問題点－混雑緩和, 経営, 角間－」, 環境経済論ゼ
ミ「金沢市のゴミ問題とリサイクル」, 社会保障論ゼミ
「医療・福祉の保険制度と国民生活」, 財政学ゼミ「都市を
流れる水について－金沢河川と用水－」
《分科会Ⅳ；「経済空間の新しい拡がり」》情報科学ゼミ
「情報通信インフラと経済波及効果」, 管理会計論ゼミ「リ
ストラ・垂直統合・M & A」, 地域経済論ゼミ「浜松を通
して都市のビジョンを求める」
《パネルディスカッション；「転換期日本の企業社会と生活」》
司会：村田武, パネラー：澤田幹, 横山寿一, 的場信樹,
石原多賀子（金沢市教育長）
1996. 2. 14 第3回大学院修士学位論文発表会

- 石橋佳子「高齢期の生活と所得保障－『生活と財政』の対立から共存へ－」、金銀弘「朝鮮民主主義人民共和国農業協同化政策の再評価－農業協同化政策の特殊性を中心に－」、仇天雨「外来型開発地域における内発的発展への転換に関する一考察－富山県製造業を素材に－」、コチェトコフ・ヴァチェスラブ「現代日本の中小企業経済政策と戦略－北陸地方石川県中心として－」、聶岩「深圳における日経企業の中国人労務管理－特に従業員の定着度をめぐって－」、査建華「日中両国の医療保障の比較研究－日本の高度成長期の『皆保険』と現代中国の医療保険の改革を中心に－」、ジーン・ノートン「現代アイルランド農業問題－酪農業を中心にして－」、楊世英「中国労働力移動の構造とその特徴」、レヴァニドフ・キリル「ロシア極東におけるエネルギー開発－極東経済と石油・天然ガス－」
1996. 3. 20 「金沢大学経済学会々報」第16号発行
1996. 6. 6 経済学部研究会（1996年度第1回）
柴田固弘「マルクスの賃金比較論」
1996. 7. 2 研究会
ペトローヴァ（イルクーツク経済大学）「ロシア経済の現状と課題－シベリアを中心に－」
1996. 7. 18 研究会
ラマラクシュミ（デリー大学）「現代インドで女性であること」
1996. 9. 18 研究会
ペストフ（ストックホルム大学）「福祉国家から福祉社会へ－社会サービスの多元化と福祉組織－」
1996. 10. 31 経済学部研究会（1996年度第2回）
飯島泰裕「電子マネーと金融システム」
1996. 11. 28 第3回留学生を囲む交流パーティ
1996. 12. 12 経済学会大会

《記念講演》柴田固弘「経済学との出会いとその後」、西端敏「私の研究遍歴と経営工学－技術と社会を考える－」
《パネルディスカッション；「国家から地方へ：企業から市民へ：市民参加型経済社会システムの展望」》コーディネーター：海野八尋，パネラー：坂本森男（石川県総務部長），毎田雄一（コマネー(株)CD研究室研究員），望月南穂（㈲ワークショップ・むぎ代表取締役），澤田幹，的場信樹
《分科会Ⅰ；「福祉国家の再編と展望」》地方財政ゼミ「地方分権を考える」，社会政策論ゼミ「規制緩和について」，社会保障論ゼミ「介護問題と公的介護保障について」，
《分科会Ⅱ；「企業行動と新しい経済システム」》管理会計論ゼミ「バブル崩壊後の経済システム」，会计学原理ゼミ「不良債権について」，生活科学ゼミ「化粧品におけるマーケティング」
《分科会Ⅲ；「経済政策の焦点とその理論」》近代経済学ゼミ「変動為替相場下における経済政策の有効性」，統計学ゼミ「先進国経済構造の変化～物価と失業率の関係から」，経済政策論ゼミ「財政赤字の経済学～国際の累積は是か非か？日本をテーマとして」
《分科会Ⅳ；「21世紀型世界経済・地域経済の展望」》世界経済論ゼミ「発展途上の経済発展」，地域経済論ゼミ「人間的都市へ向けて～新潟・燕地域を例に～」，財政学ゼミ「過疎地域の地域振興～珠洲市を例にして～」，国際公共経済論ゼミ「環太平洋・アジアにおける経済政策協調について」
《分科会Ⅴ；「資源・エネルギー・環境問題と新しい経済学部」》経済原論ゼミ「環境対策は何故進まないのか」，環境経済論ゼミ「日本のエネルギー政策について～脱原子力の可能性を問う～」
《分科会Ⅵ；「21世紀の企業戦略」》経営管理論ゼミ「トヨ

- タの生産方式・経営戦略・労務管理とボルボシステム」,
情報科学ゼミ「未来社会を支えるメディアとエンターテ
メント」
《分科会Ⅶ；「20世紀日本の歴史的考察」》日本経済史ゼミ
「戦前期における通貨制度議論をめぐって」, 現代日本経済
史ゼミ「戦後日本農業をめぐる諸問題」
1997. 3. 20 「金沢大学経済学会々報」第17号発行
1997. 5. 23 経済学部研究会（1997年度第1回）
的場信樹「NPO 研究の現状と課題」
1997. 11. 20 第4回留学生を囲む交流パーティ
1997. 11. 27 経済学部研究会（1997年度第2回）
来間泰男（沖縄国際大学）「全県フリーゾーン構想と沖縄
経済」
1997. 12. 11 経済学会大会
《講演会》熊沢誠（甲南大学）「21世紀の企業と個人」
《パネルディスカッション；「変容する組織 vs 個性化, 高
齢化社会」》コーディネーター：伍賀一道, パネラー：熊
沢誠（甲南大学経済学部教授）, 近藤守（ひろびろ共同作
業所事務長）, 山下俊治（金沢公共職業安定所業務次長）
《分科会Ⅰ；「近代日本社会論」》現代日本経済史ゼミ「近
代日本の農村生活」, 日本経済史ゼミ「国民生活と総力戦－
日本とドイツの事例から－」
《分科会Ⅱ；「地域情報技術論」》情報科学ゼミ1「マルチ
メディアによる地域情報発信」, 情報科学ゼミ2「Web上
のゲームによる地域情報発信における考察」
《分科会Ⅲ；「環境問題と経済学」》経済原論ゼミ「地球温
暖化問題－今, なにをなすべきか」, 環境経済論ゼミ「重
油流出事故と環境への影響」, 経済学史ゼミ・現代経済理
論ゼミ「現在の諸問題解決にむけて－『自由』の概念とは－」
《分科会Ⅳ；「規制緩和と福祉」》経済変動論ゼミ「大恐慌

とニューデール政策について」, 社会政策論ゼミ「規制緩和論の検討ー公共職業安定所, 金融, 大店法」, 社会保障論ゼミ「ノーマライゼーションの展開」

《分科会V;「企業と市民社会」》生活科学ゼミ「何故日本の映画入場料は高いのか?」, 経営管理論ゼミ「市民社会と企業活動ー環境問題を例にして」, 情報科学ゼミ3「電子マネーの問題点と将来の展望」

《分科会VI;「沖縄ー地域経済」》財政学ゼミ「整備新幹線問題」, 経済政策論ゼミ「沖縄経済発展への提言」, 地域経済論ゼミ「沖縄・自立への挑戦ー基地の島から平和の島へ」

《分科会VII;「国際地域間調整」》世界経済論ゼミ「アメリカ通商政策とアメリカ」, ヨーロッパ経済統合論ゼミ「欧州通貨統合の現状と展望」, 国際公共経済論ゼミ「京都會議に見る国際政治のパワーポリティクス」

《分科会VIII;「会計制度改革」》会計学原理ゼミ「連結財務諸表における検討課題」, 管理会計論ゼミ「時価評価について『時価導入の見解』, 『有価証券の評価』」, 近代経済学ゼミ「証券市場と投資家」

1998. 3. 20 「金沢大学経済学会々報」第18号発行

1998. 11. 26 第5回留学生を囲む交流パーティ

1998. 12. 10 経済学会大会

共通テーマ「20世紀を問う」

《記念講演》青木雄二「科学的世界観ーものの見方, 考え方ー」

《パネルディスカッション;「日本経済の構造転換ー21世紀に向けてー」》コーディネーター:村上和光, パネラー:片木進(日本銀行金沢支店長), 熊谷邦彦(メリルリンチ日本証券(株)副社長), 福光松太郎(株福光屋社長)

《A会場;「金融と資本主義」》金融制度論ゼミ「金融システムの新しい局面」, ヨーロッパ経済統合論ゼミ「欧州通

貨統合の現状と展望」, 経済変動論ゼミ「現代資本主義の
類型比較」

《B会場;「地域と社会」》情報科学ゼミ「情報発信で元気
になる地域と社会」, 生活科学ゼミ「今, 日本が求めるシ
ンクタンクとは何か」, 地域経済論ゼミ「農山村が都市を
変える」

《C会場;「環境と開発」》環境経済論ゼミ「産業公害, 日
本と韓国の場合」, 経済学史ゼミ「自由主義の再検討と環
境倫理学」, 財政学ゼミ「大阪湾臨海開発」

《D会場;「現代日本の労働と福祉」》経営管理論ゼミ「日
本における雇用制度の転換と労働者」, 社会政策論ゼミ「規
制緩和と日本の労働力」, 社会保障論ゼミ「介護保険制度
と高齢者福祉」

《E会場;「企業の会計問題」》会計学原理ゼミ「時価主義
と企業」, 管理会計論ゼミ「ABC から ABM へ」

《F会場;「近代史に見る日本社会」》経済政策論ゼミ「昭
和恐慌と現在の経済問題」, 現代日本経済史ゼミ「1929年
の金融恐慌—石川県におけるその推移—」, 日本経済史ゼ
ミ「南方軍制と日本企業—三菱と戦争—」

1999. 1. 28 経済学部研究会 (1998年度第1回)
加藤峰弘「日本版ビッグバン—概論—」
1999. 3. 20 「金沢大学経済学会々報」第19号発行
1999. 5. 20 経済学部研究会 (1999年度第1回)
宮田美智也「『失われた十年』の歴史的 content—金融システ
ム安定化のための公的資金投入の持つ歴史的な意味」
1999. 12. 9 経済学部研究会 (1999年度第2回)
水谷良夫「資本主義の変容と段階理論—20世紀資本主義論
のための序論」
1999. 12. 9 第6回留学生交流パーティ
1999. 12. 16 経済学会大会

《基調講演》西村信幸（株式会社日本総合研究所研究事業本部・シンクタンク統括）「地域主権時代における新事業創出－日本経済と地域の再生に向けて」

《パネルディスカッション；「活力のある地域社会に向けて」》
コーディネーター：的場信樹，パネリスト：立花雅夫（㈱エンテインメントプラス代表取締役社長），十時憲司（石川県商工労働部商工政策課長），細野昭雄（㈱アイ・オー・データ機器代表取締役社長）

《A会場；「現代日本の市民生活」》経営管理論ゼミ「環境問題と行政，企業，消費者」，社会政策論ゼミ「今日の失業問題と雇用形態の変化」，社会保障論ゼミ「介護保険の争点」

《B会場；「日本経済システムの諸相」》金融制度論ゼミ「金融システム再生とバイオフ解禁」，経営工学ゼミ「日本型生産システムの構造と限界～個別産業を事例として～」，経済政策論ゼミ「日本型システムとは」

《C会場；「地域開発の姿」》環境経済論ゼミ「環境共生型地域発展を考える～輪島市三井地区を対象に～」，財政学ゼミ「都市交通革命～金沢における公共交通の再生～」，世界経済論ゼミ「タンザニアにおける農村開発の課題と日本」

《D会場；「通過と社会」》経済変動論ゼミ「ポンド体制とドル体制の比較的考察」，ヨーロッパ経済統合論ゼミ「ユーロについて」

《E会場；「企業と会計」》管理会計論ゼミ「企業調査」，会計学原理ゼミ「連結会計」

《F会場；「情報化社会の新しい展開」》情報科学ゼミ「情報化で元気になる地域社会」，生活科学ゼミ「携帯電話」
経済学部研究会（1999年度第3回）

2000. 1. 27

辻村英之「タンザニアにおける構造調整と農村協同組合」

2000. 3. 16 経済学部研究会（1999年度第4回）
伍賀一道「今日の非正規雇用の拡大と雇用の弾力化」
2000. 3. 20 「金沢大学経済学会々報」第20号発行
2000. 6. 29 経済学部研究会（2000年度第1回）
星野伸明「個票開示リスク評価問題とその広がりについて」
2000. 8. 31 「金沢大学経済学会々報」第21号発行
2000. 12. 7 経済学部研究会（2000年度第2回）
的場信樹「社会経済学の経済像：近代ドイツにおけるゲマインヴィルトゥシャフト概念の展開」
2000. 12. 12 経済学会大会
《基調講演》加藤充哉（石川県保健環境センター精度管理室長）「環境マネジメントについて」
《パネルディスカッション；「環境マネジメントの視点から地域環境を考える」》コーディネーター：小林一樹（金沢大学大学院経済学研究科修士1年），パネリスト：島津武（株式会社キリンビール北陸工場長），山野高宏（京都精華大学環境事務局長），早川和一（金沢大学薬学部教授）
《A会場；「企業経営と会計」》管理会計論ゼミ「グループ連結経営とディスクロージャー」，経営情報論ゼミ「総合商社と情報化」，経営工学ゼミ「日本企業の経営戦略」
《B会場；「国際経済」》ヨーロッパ経済統合論ゼミ「最近のユーロ安について」，国際経済学ゼミ「国際経済体制の現在と在り方」，経済政策論ゼミ「アジア経済危機の構造分析」
《C会場；「福祉」》社会保障論ゼミ「介護保険の現状と問題点」，社会政策論ゼミ「今日の失業問題の特徴と失業政策」，経営管理論ゼミ「これからの日本企業と労働者」
《D会場；「情報」》情報科学ゼミ「ITがもたらす地域活性化」，経営統計学ゼミ「デジタルディバイド」
《E会場；「日本の経済システム」》経済変動論ゼミ「バブ

- ル経済の展望」, 金融経済論ゼミ「低金利政策の意義」, 国際公共経済論ゼミ「ODAにおける日本の対応」
- 《F会場;「まちづくり」》財政学ゼミ「21世紀のまちづくり」, 環境経済論ゼミ「大規模小売店舗の出店と周辺住民の生活環境への影響に関する調査(中間報告)」, 生活科学ゼミ「金沢のかかえる来世紀への課題～商業的・観光的視点から」
2000. 12. 14 第7回留学生を囲む交流パーティ
2001. 3. 20 「金沢大学経済学会々報」第22号発行
2001. 5. 10 経済学部研究会(2001年度第1回)
- 西田美昭「農民生活からみた20世紀日本社会—『西山光一日記』をてがかりに」
2001. 11. 22 経済学部研究会(2001年度第2回)
- 田口直樹「日本金型産業の独立性の基盤」
2001. 12. 6 第8回留学生を囲む交流パーティ
2001. 12. 12 経済学会大会
- 《分科会A会場;「国際経済」》国際経済ゼミ「自由貿易と環境問題の両立可能性」, 世界経済論ゼミ「農産物セーフガードと金沢農業」, ヨーロッパ経済統合論ゼミ「テロがヨーロッパに与えた影響」
- 《分科会B会場;「地域と情報」》情報科学ゼミ「IT活用による地域分析と産業支援」, 財政学ゼミ「情報世紀『ルネッサンス』～空きオフィスの新たな活用例を探求する～」, 生活科学ゼミ「金沢の交通体系の可能性」
- 《分科会C会場;「経済分析」》経済変動論ゼミ「アメリカ世界恐慌と日本平成不況の比較」, 経済政策論ゼミ「官から民へ～郵政事業民営化論から～」, 金融制度論ゼミ「デフレ克服と金融政策の役割～ゼロ金利・量的緩和政策に関する検討を中心として～」
- 《分科会D会場;「環境」》環境経済論ゼミ「持続可能な地

域像を考える」, 管理会計論ゼミ「環境コストは誰が負担するべきか」

《分科会E会場;「企業経営」》経営管理論ゼミ「日本自動車企業の比較分析」, 経営工学ゼミ「ソニー・GE勝ち組の戦略分析」

《分科会F会場;「福祉」》社会保障論ゼミ「地域福祉を考える」, 社会政策論ゼミ「構造改革と雇用・失業問題」

《基調講演》神野直彦(東京大学大学院経済学研究科教授)「構造改革を問うーその痛みとはー」

《パネルディスカッション;「構造改革を問うーその痛みとはー」》コーディネーター:辻村英之, パネリスト:鈴木茂(日本銀行金沢支店長), 澁谷進(澁谷工業株式会社専務取締役), 高嶋裕子(金沢大学大学院経済学研究科修士1年), 寺崎真美子(金沢大学経済学部4年)

2002. 2. 20

講演会

長安六(佐賀大学経済学部地域経済研究センター副センター長)「地方大学における地域に根ざした学部づくりー佐賀大学地域経済研究センターの取り組みと課題ー」

2002. 3. 20

「金沢大学経済学会々報」第23号発行

2002. 5. 9

経済学部研究会(2002年度第1回)

佐無田光「地域的環境システムと政策統合」

2002. 10. 31

経済学部研究会(2002年度第2回)

奥田睦子「スポーツにおける障害者と健常者の統合化」

2002. 12. 6

経済学会大会

《基調講演》佐和隆光(京都大学経済研究所所長)「資本主義は何処へ行く」

《パネルディスカッション;「日本経済の再生」》コーディネーター:市原(柴田)あかね, パネリスト:川口清史(立命館大学政策科学部教授), 佐和隆光(京都大学経済研究所所長), 菅原光宏(NTTドコモ北陸社長), 本吉達也

(羽咋市長)

《分科会(経済学部ゼミ研究発表会及び日本学生経済ゼミナール北信越ブロック大会)A会場》経済変動論ゼミ「日本型企业システムの光と影」, 金融制度論ゼミ「異業種の銀行業参入」, 国際経済学ゼミ「テロがヨーロッパに与えた影響」, 経済政策論ゼミ「小泉構造改革の検証」, 新潟大学国際経済学ゼミA「ロシア極東の対外経済関係現状と展望」

《分科会B会場》経済統計学ゼミ「地域の観光事情」, 情報科学ゼミ「ITで元気になる地域経済」, 社会政策論ゼミ「今日の構造改革と雇用失業問題」, 環境経済論ゼミ「循環型社会～その現状と課題～」, 社会保障論ゼミ「高齢化と福祉のまちづくり」

《分科会C会場》経営管理論ゼミ「総合電機メーカーの経営～その現状と課題～」, 経営工学ゼミB班「外食産業のブランドマーケティングについて」, 経営工学ゼミA班「日本における産業構造の空洞化について」, 金沢星稜大学経営学ゼミ「日本企業の海外進出」, 新潟大学国際経済学ゼミB「日本のODAの問題」

2003. 3. 20 「金沢大学経済学会々報」第24号発行

2003. 7. 17 経済学部研究会(2003年度第1回)
弁納才一「華中農村経済と近代化」

2003. 12. 3 経済学会大会

《A会場第1部;日本経済の「いま」》金融制度論ゼミ「事業再生と金融」, 社会政策論ゼミ「今日の若年失業の現状とフリーター」, 経済変動論ゼミ「不況脱出への第一歩」

《A会場第2部;as a member of the ASIA》東アジア社会情報論ゼミ「在日コリアンの歴史と現状-朝鮮民族学校の国立大学入試資格問題をを中心に」, 国際経済学ゼミ「東アジアにおけるFTAの意義と日本の役割」, 国際公共経済論

ゼミ「朝鮮半島統一の可能性」

《B会場第1部；「まちづくり」と地域社会》地域経済論ゼミ「金沢の衰退原因と今後のあり方」, 情報科学ゼミ「ITによる地域社会活性化」, 社会保障論ゼミ「福祉の町づくり」

《B会場第2部；暮らしと環境の経済学》現代日本経済史ゼミ「日本の稲作農業の現在～石川県寺井町牛島地区調査から考える～」, 健康社会情報論ゼミ「暮らしの中のスポーツ～スポーツの役割・現状・展望～」, 環境経済論ゼミ「維持可能な経済発展」

《C会場；産業と企業ストラテジー》経営工学ゼミ「日本企業の経営戦略～製造業の現状と課題～」, 経営管理論ゼミ「外食産業の現状と課題」, 生活科学ゼミ「自動車業界におけるエコ戦略」, 管理会計論ゼミ「企業の現代的課題」

《D会場；研究報告》社会言語学ゼミ「ネーミングから見る現代日本」, 数理情報科学ゼミ「mathematica 及び Excel を使ったシミュレーション」, 理論経済学ゼミ「製品差別化された財の市場における価格決定メカニズムとその実証分析－回帰分析によるアプローチ－」, 経済統計学ゼミ「阪神タイガース優勝の経済効果」

2004. 1. 15

会社見学会（院生理事企画）

訪問先；株式会社ナナオ本社（松任市）

参加者；田口信樹，院生11人，学部生3人

2004. 1. 28

学会・ゼミ協ガイドンス

2004. 3. 4

経済学部研究会（2003年度第2回）

白石弘幸「経営戦略論の再構築－情報技術とネットワーク外部性の観点から」

2004. 3. 15

『金沢大学経済学会々報』第25号発行

2004. 11. 4

経済学部研究会（2004年度第1回）

池下研一郎「開放経済におけるマクロ動学」

2004. 12. 1 経済学会大会
《第1会場；労働・社会問題》社会政策論ゼミ「若年失業」,
社会保障論ゼミ「少子高齢化と地域福祉の課題」, 比較社
会思想ゼミ「ワークシェアリングについて」, 経営管理論
ゼミ「成果主義をベースとした人事労務管理の現状と課題」,
経済変動論ゼミ「日本型経済システムの変遷」
《第2会場；経済・経営》経営工学ゼミ「自動車産業の経
営戦略（トヨタ・日産に見る製品開発・購買・生産・販売
戦略）」, 地域経済論ゼミ「知識社会における地域産業政策」,
国際公共経済論ゼミ「食糧危機」, 健康社会情報論ゼミ
「総合型地域スポーツクラブの現状と社会的役割」, 情報科
学ゼミ「ITと現代社会」
《第3会場；経済再編》金融制度論ゼミ「金融再編～メガ
バンク統合とほくほくFGに関するケーススタディを中心
として～」, 経済政策論ゼミ「不良債権処理における公的
資金投入問題」, 現代日本経済史ゼミ「戦後日本における
企業集団の成立とその再編」, ヨーロッパ経済統合論ゼミ
「拡大EU経済の動向と展望」
2004. 12. 9 経済学部研究会（2004年度第2回）
松浦義昭「ファイナンスの研究と教育について」
2005. 1. 20 停年退任教員最終講義
渡邊力「半世紀を振り返って」, 山邊知紀「ヘーゲル『法
の哲学』に学ぶ－自由と所有, そして国家－」
2005. 3. 15 『金沢大学経済学会々報』第26号発行
2006. 1. 23 退任記念講義
西田美昭「近現代の農業史・障害児教育史から日本社会の
性格を考える」, 橋本哲哉「環日本海学術交流と金沢大学
留学生」
2007. 7. 31 『金沢大学経済論集』最終号発行